

春 蘭



発行日：令和5年11月14日(火)

発行責任者：渡辺 博明

学校教育目標：夢に向かって進み、共に幸せな未来を拓く



岩根小ホームページ

交通安全を誓う ～第34回南達交通安全大会～

11月11日(土)に、サンライズもとみやで第34回南達交通安全大会が開催されました。南達交通対策連絡協議会主催の大会で、郡山北警察署本宮分庁舎、2市村交通対策協議会並びに交通安全推進団体が一丸となって交通事故防止の推進を目指しているものです。

本大会では、関連行事として実施された交通安全作文コンクールの表彰も行われました。本校からは、5年生男子児童が最優秀賞に、6年生男子児童が佳作に入賞しました。2人とも、自分の交通安全に対する考えをしっかりと書いたことが評価されました。表彰式では、2人とも市長さんから表彰状をいただき、堂々と受け取ることができました。



堂々と表彰状を受け取る

最優秀賞の5年生男子は、全入賞者を代表して作文発表をしました。5年生男子は、お母さんがいつも「気を付けてね」と言って家を送り出してくれることの意味を自分の体験と重ね合わせながら深く考えたこと、交通事故は被害者だけでなく、加害者も、どちらの家族も悲しませるもので、絶対に起こしてはいけなということを強く訴えました。言葉に思いを込めてしっかりと伝える姿は、たいへん立派でした。



「気を付けてね」その意味を伝える

自分の命を守るのは自分です。今後、さらに交通安全の意識を高めていきますので、ご家庭でも交通ルールの遵守、自転車に乗る際のヘルメット着用など、お子さんと一緒に確認してください。

岩根の「今」を伝えて ～歴代PTA会長副会長会・学校運営協議会合同授業参観～

11月2日(金)には、歴代PTA会長・副会長会の役員の皆様をお招きして、学校運営協議会(コミュニティー・スクール)と合同での授業参観を行いました。今回、子どもたちの学習の様子と共に休み時間や清掃といったありのままの日常の様子も参観いただきました。

清掃の時間だからと言って、機械的に無言になるのではなく、すれ違いざまに「こんにちは」とほどよい声の大きさであいさつをする子もいて、考えて行動している子が増えてきていることをうれしく思いました。

「すてきなあいさつをたくさんもらいました。笑顔がかわいいねえ。」

「本当にお掃除が上手ですね。びっくりしました。」

「みんな生き生きと学んでいますね。とっても楽しそうです。」

とたくさんのお褒めの言葉をいただきました。

子どもたちのよさやがんばりなど、岩根小の「今」を伝えられたことをうれしく思いました。

また、参観された方から、「今度の奉仕活動で非常階段の掃除をしたいです。やってみましょう。」とのご意見をいただきました。地域の皆様の「たい」「よう」の言葉に心から感謝をいたします。



150周年コーナーも絶賛

よりよい学校づくりを目指して ～校内研究紹介～

先日、ある保護者の方から「学校ではどんな研究をしているんですか」とのご質問がありました。



道徳科授業研究より

本校では「互いのよさを認め合える児童の育成」という研究テーマのもと、**道徳科と学級会**の授業を主に学校全体で研究を深めています。教員同士で授業を見合い、授業の改善に努めたり、講師をお招きして最新の知見も得たりしています。ちなみに、今年度は上越教育大学大学院の阿部教授（以前、岩根小に在籍！）、本宮市教委の指導主事（岩根小の昨年度までの教頭先生(^^)）にお越しいただきました。

道徳科では、価値観の押し付けや単なる決意表明に陥ることなく「今までの自分は本当にできていたか」を互いに振り返る「**自己を見つめる時間の確保と充実**」を重視しています。また、学級会では「よりよい学級、学校の生活を目指し、自分達で議題を見つけ、話し合い、決定し、実践する活動（**自発的、自治的活動**）」の充実に努めています。

道徳科が自己を見つめる縦系ならば、学級会は仲間をつなぐ横系だと考えています。この2つの営みが幾重にも織り重ねられ、そこに、子どもたちの個性と教師の思いが重なり合うことで「自らよりよく生き、共に支え合う」という学級、学校の風土がつくられていくと考えています。

思い切り簡単に言えば、「**心の根っこ**」を育てる研究です。本研究は、時間のかかる研究です。しかし、正攻法に子どもたちと向かい合い、丁寧に寄り添っていくことこそが、一見、遠回りには見えても「近道」だと考えます。今後、ゲストティーチャーとして、ご家庭や地域の皆様にご協力を依頼することも考えていますが、その際は、ぜひ、お力添えをお願いいたします。



全力でチャレンジ ～校内マラソン記録会に向けて～

明日11月15日（水）は、校内マラソン記録会が予定されています。10日（金）には、そのリハーサルを行いました。どの学年も、力を出し惜しみすることなく、本番さながらに激走していました。いわねっ子には「**全力**」が似合います。



力の限り走る ～リハーサルより～

記録会ですから、何より大切なことは昨日の自分を超越すること、自己記録の更新です。とは言え、互いに切磋琢磨する中で、お互いの順位も気になるところです。「1秒でもタイムを縮める」「〇位になりたい」それぞれの目標は違っても、「全力を出し切る。ベストを尽くす」という思いを全員で共有し、励んでいくことが「**夢に向かって進み、共に幸せな未来を拓く**」ひとつの姿だと思っています。ぜひ、ご家庭でも子どもたちのがんばりを認め、当日の朝は、「**あなたならできる**」と励ましの言葉と共に学校へ送り出してください。ご家族の言葉は最高の**勇気づけ**になります。お時間の都合が付く場合は、ぜひ、沿道にて大きな声援をお送りください。

リハーサルではたくさんのボランティアの皆様にご協力いただきました。ありがとうございました。当日も、さらに多くの皆様にご協力いただくようになりますが、よろしくお願いいたします。

学習環境の整備、お世話になります ～第2回PTA奉仕作業～

11月19日（日）には、今年度、第2回目のPTA奉仕作業が行われます。今回は、資源回収と奉仕作業を並行して実施いたします。今回の担当学年は、1～3年生の保護者の皆様になります。奉仕作業は、落ち葉集め、教室の窓ふき等が主な作業の内容になります。休日の早朝（7:00）から、ご参加いただきますが、子どもたちの**学習環境整備**のためご協力よろしくお願いいたします。